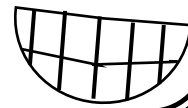


さあいこう！ニカッ

令和4年10月19日No.15



だれかのために みんなのために

10月18日(火)は、参観日がありました。道徳の学習を見ていただきました。「ごみステーション」というお話を基に、「働くことがみんなのためになること、自分のためにもなること」について学習をしました。子供たちは、緊張しながらも一生懸命に考えたり書いたり、発表をしたりしました。

授業の最後には、一枚のポスターを見て、どんな言葉が入るかを考えました。子供たちからは学習したことを踏まえ、「ももたろうのためだけじゃない」「お金のためだけじゃない」「自分のためだけじゃない」など、いろいろと意見が出ました。おうちの方も一緒に考えてくださり、ありがとうございました。

子供たちは、学校でも家庭でもいろいろな仕事をもっています。それをすることで、周りの人も自分自身もうれしく、幸せになることをこれからも感じていけたらと思います。

授業後の振り返り.....



自分もうれしいし、近所の人もうれしいから、お仕事やお手伝いは大切なんだなと思いました。

自分のためじゃなくて、周りの人のために、はたらくことを大事だなと思いました。他の人のことも考えて、生活することもいいなと思いました。きびだんごのためだけじゃないということが大事だなと思いました。

みんなのためにお手伝いをやったりすると家族や近所の人が笑顔になって、うれしい気持ちになるからお手伝いをしたりすることは大切だなと思いました。

おせんたく物をたたんで、お父さんが「ありがとう」って言ってくれたから、これからもおせんたく物をたたもうと思いました。

お母さんの誕生日に料理を作ったら、「ありがとう」と言われたので、また作りたい気持ちになりました。

進んでしょっきをあらったとき、ほめてもらって、またがんばろうという気持ちになりました。

オンライン交流しました

10月18日(火)に河内小学校さんとの交流がありました。これまで調べてきたことをまとめて発表をしました。河内小学校さんは、とてもよく聞いてくれて感想も言ってくれました。しかし！！これで終わりではありません。この後も入野小学校さんとの交流もあり、まだまだ発表の場もあります。また、河内小学校、入野小学校からの発表もあります。ワクワクするオンライン交流の様子は次号の学年通信でお伝えします。

ぼくは、お母さんやお父さんのお手伝いをしたら、「ありがとうね。」と言ってくれて、ぼくは「また、今度お手伝いをしよう。」と思いました。

働いて、喜ばれるのがうれしいから、私もお手伝いやきれいにすることをしようと思います。ゴミが落ちていたりしたら、ひろってごみばこに捨てるようにしたいです。